

MCEI TOKYO

Marketing Communications Executives International

第7回 MCEI実務家気まぐれアンケート

「景気回復は本当か！？アベノミクス 実感アンケート」

集計結果より

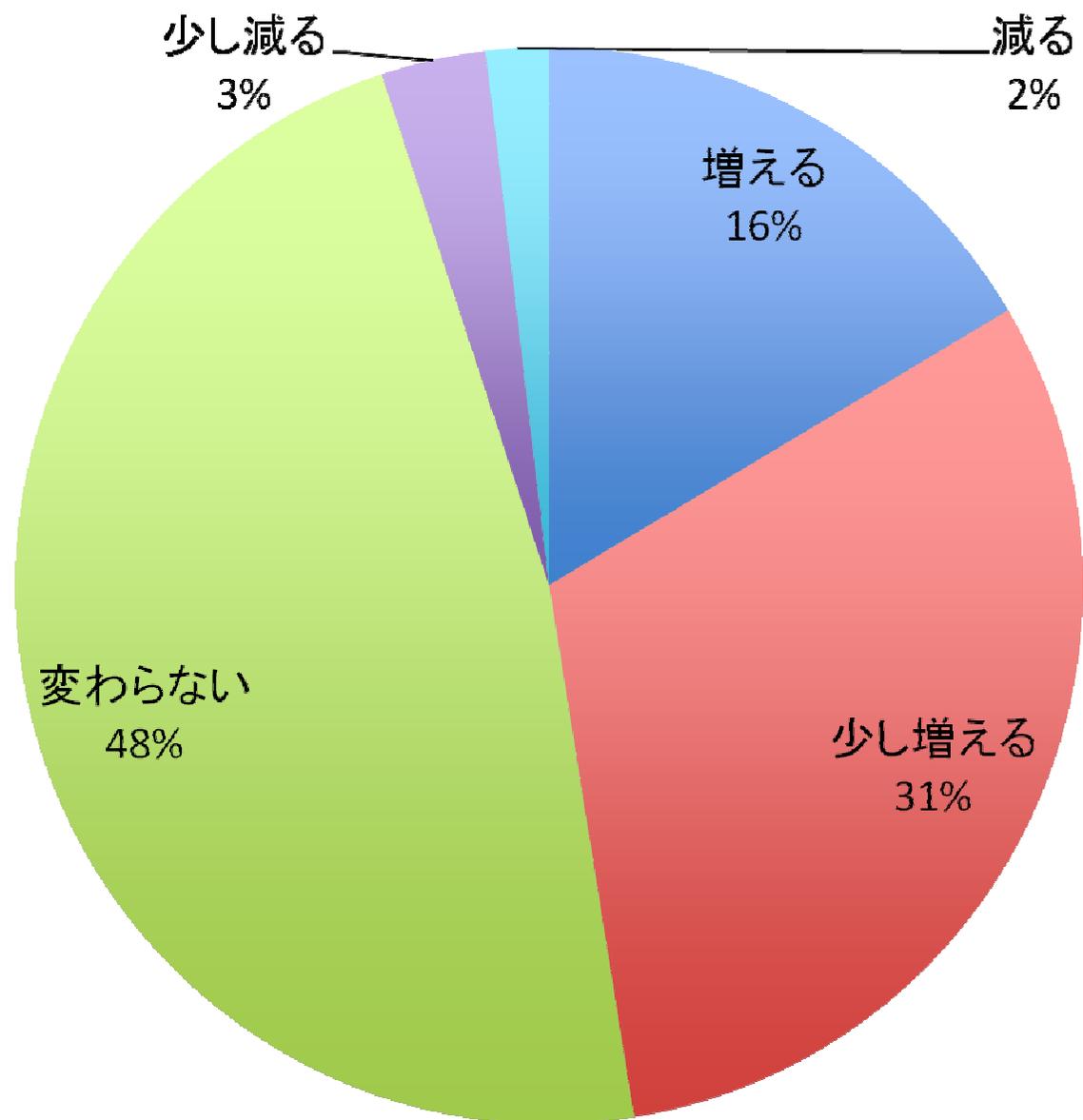


TOKYO

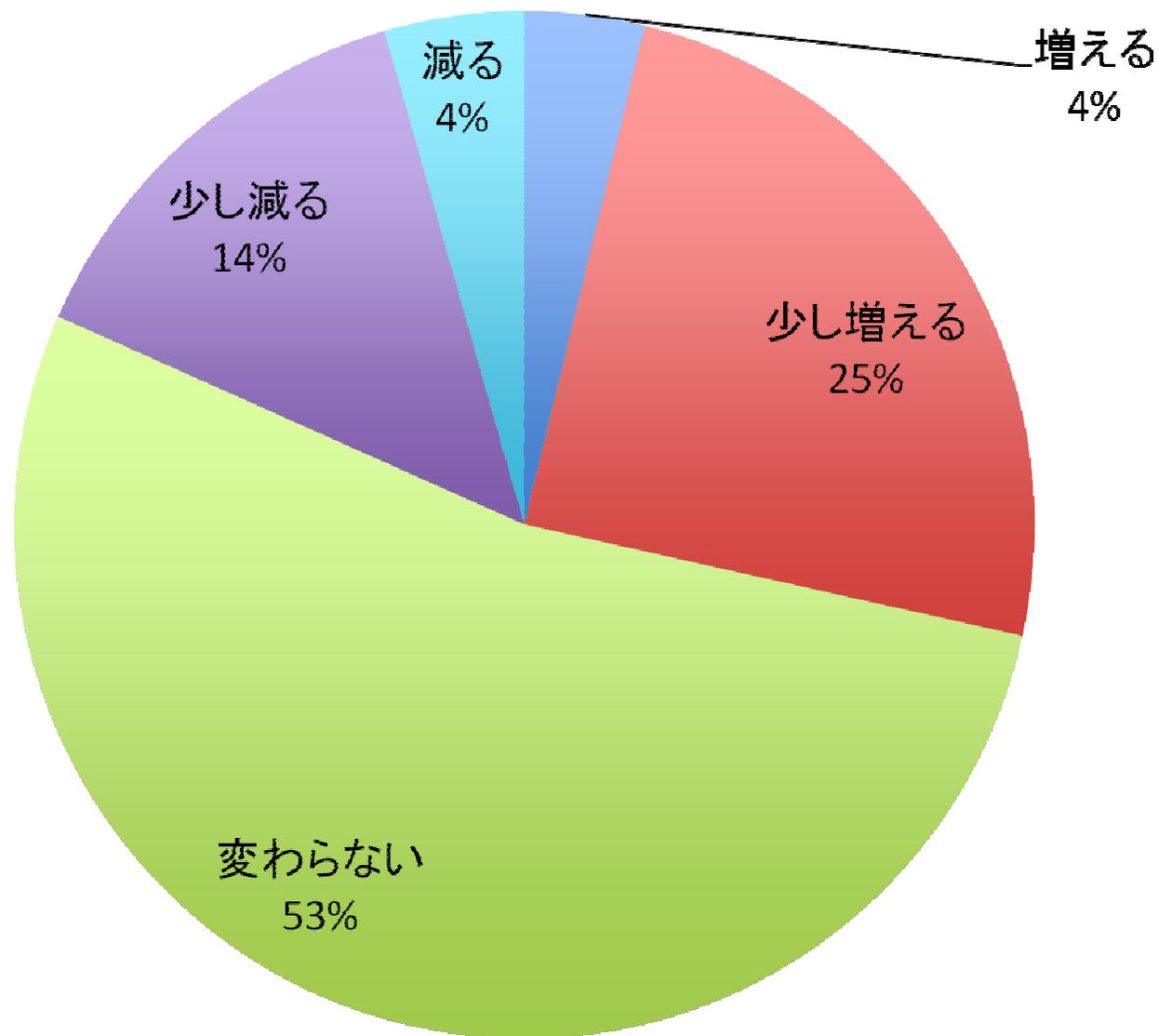
2013.05.17

MCEI 東京支部コミュニケーション委員会

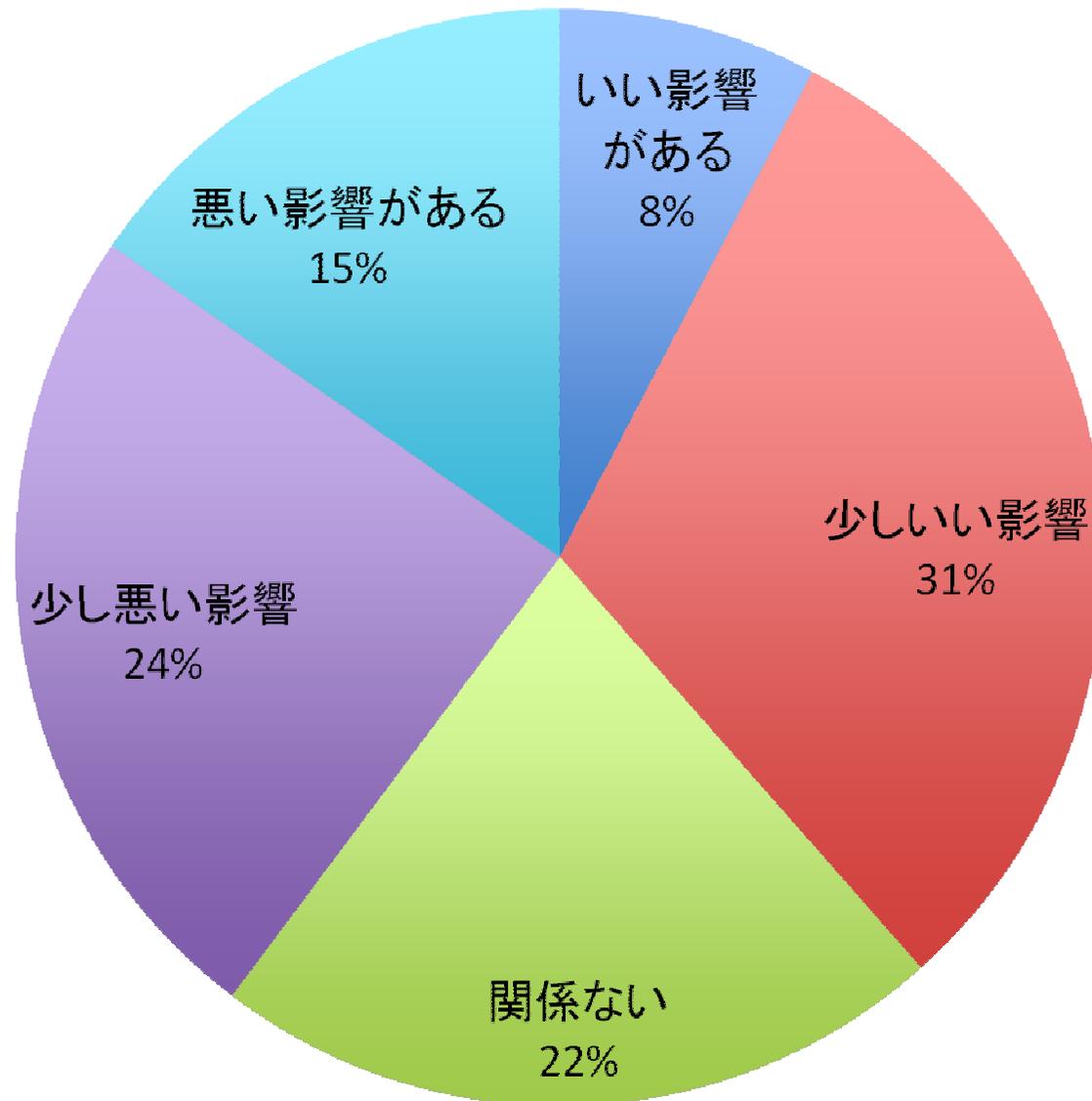
Q1.今年度(4月)からは、あなたの仕事自体や、残業が増えると思いますか？



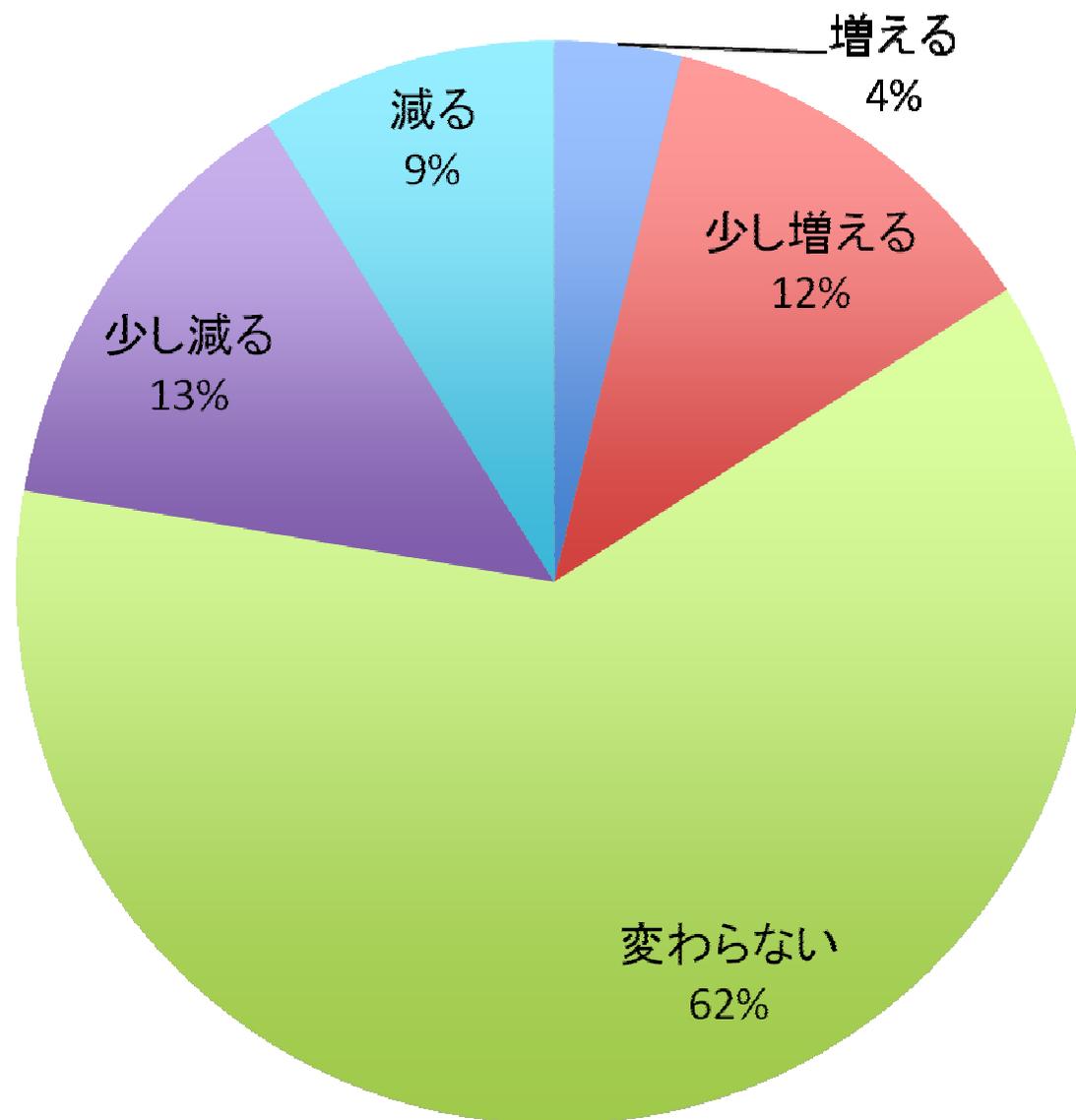
Q2.今年度(4月)からは、あなたの会社のマーケティング予算は増えると思いますか？



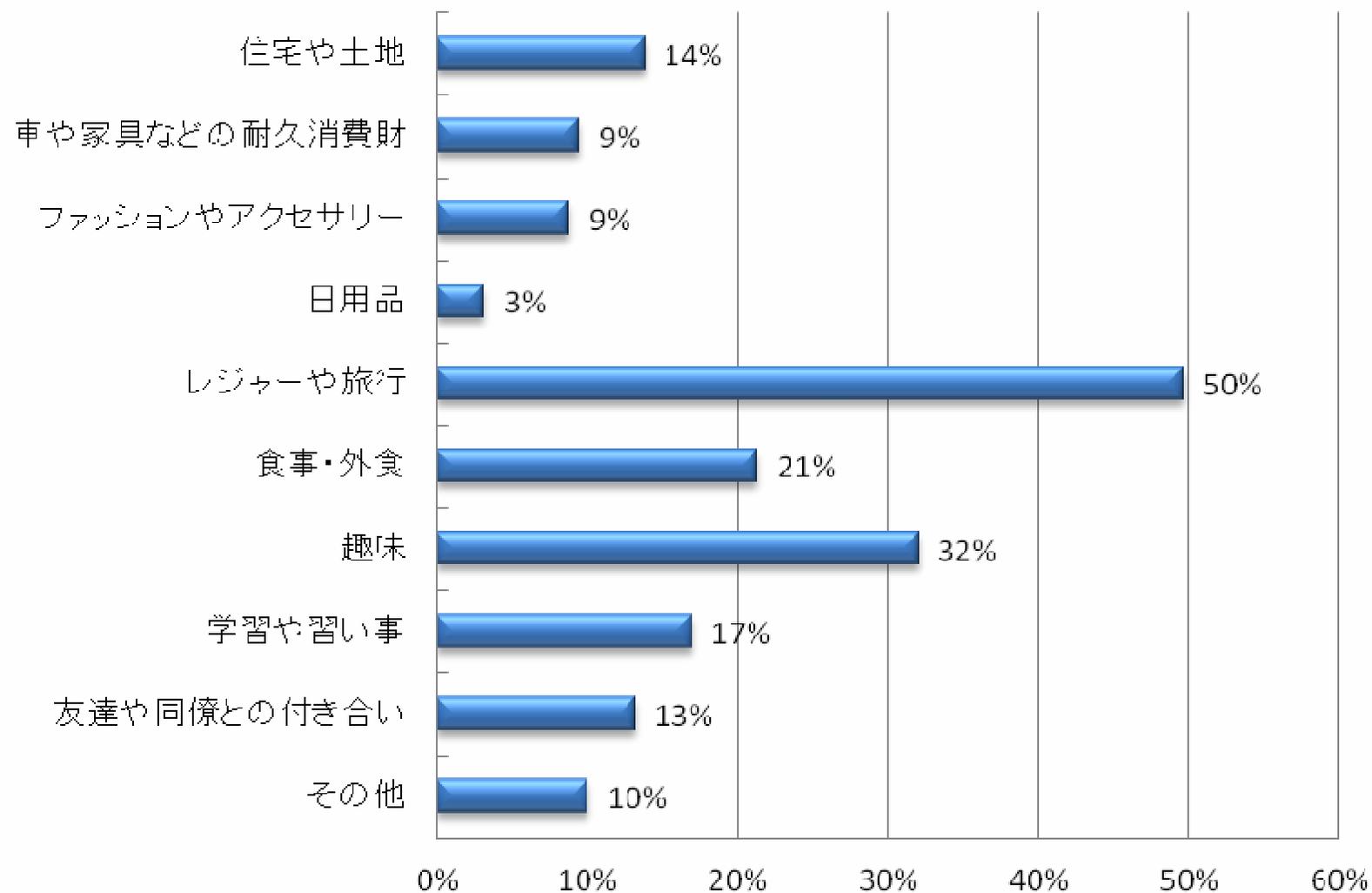
Q3.円安は今後のあなたの会社や仕事にどのような影響があると思いますか？



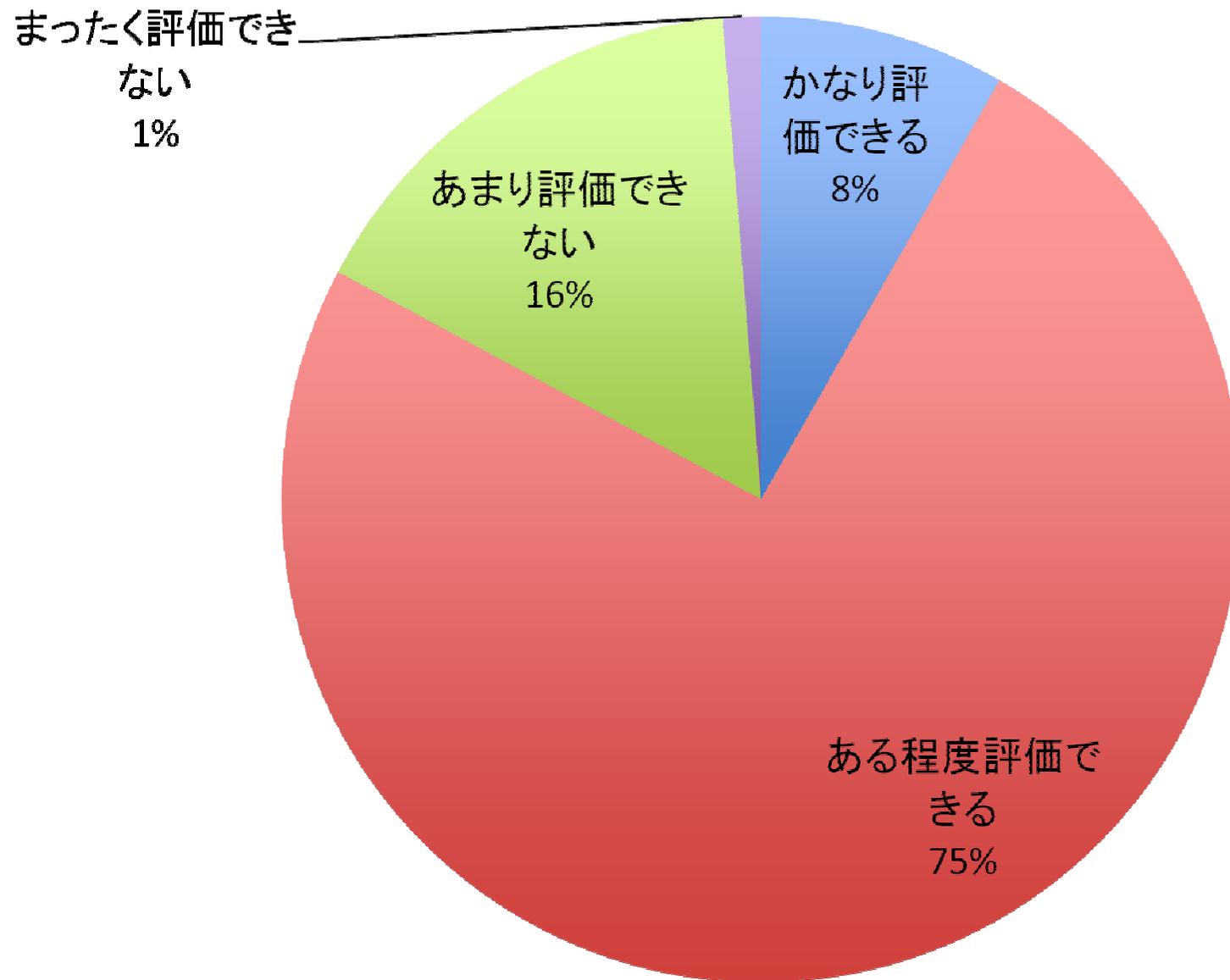
Q4.来年度(4月)からは、あなたの給料やボーナスは増えると思いますか？



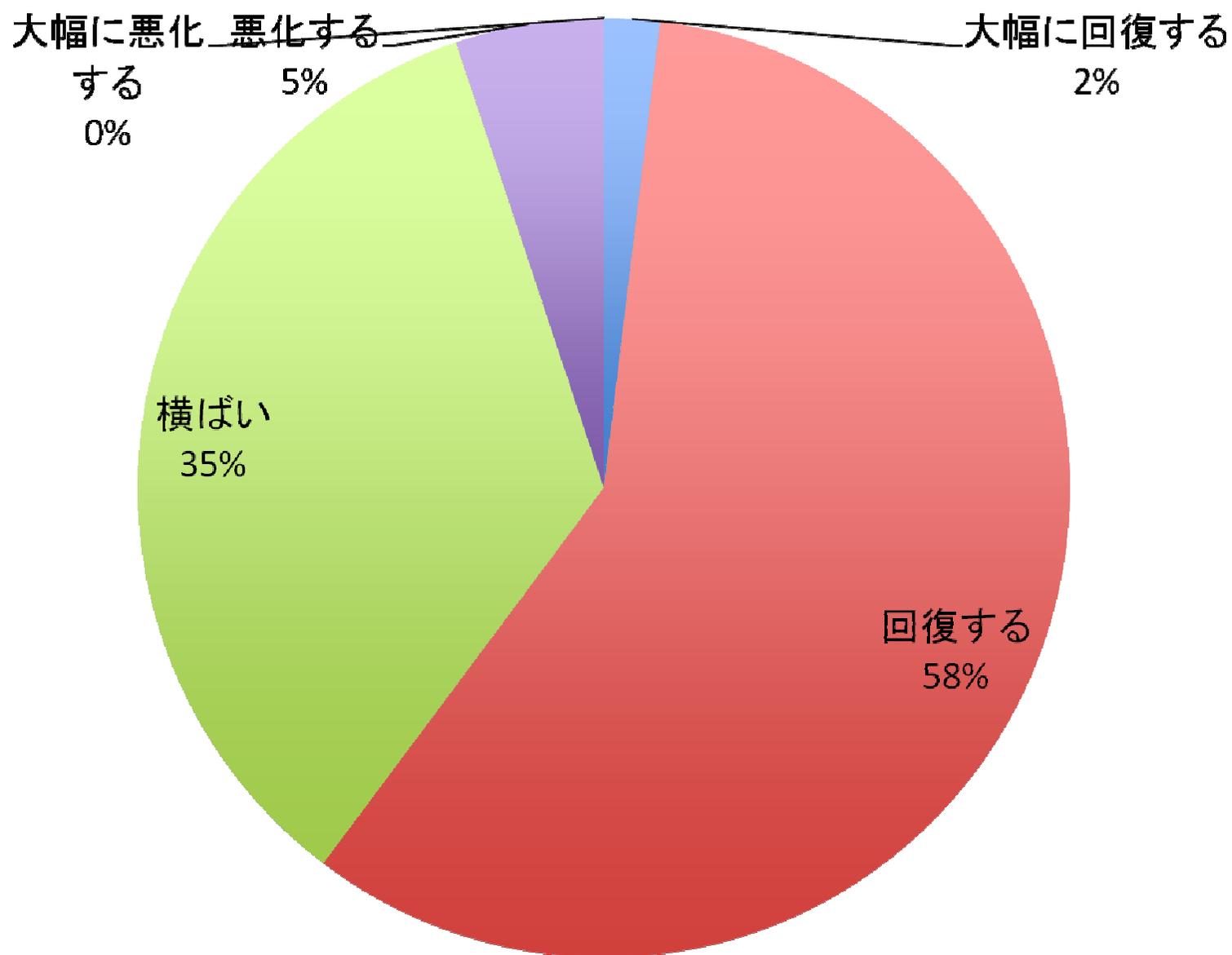
Q5.もしも、あなたの収入が増えたら、そのお金を何に使いたいですか？(いくつでも)



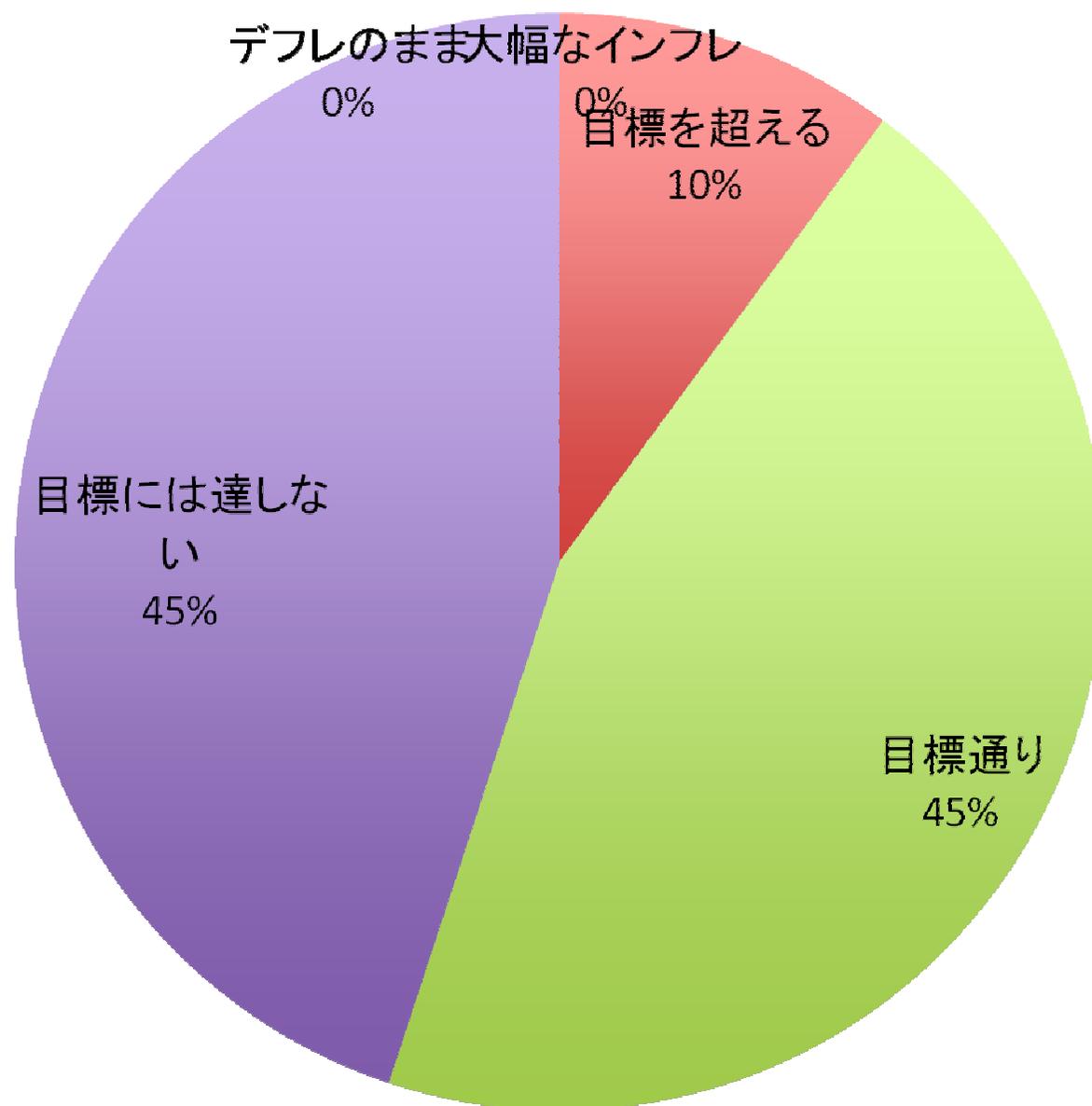
Q6.あなたはアベノミクスの政策をどのように評価しますか？



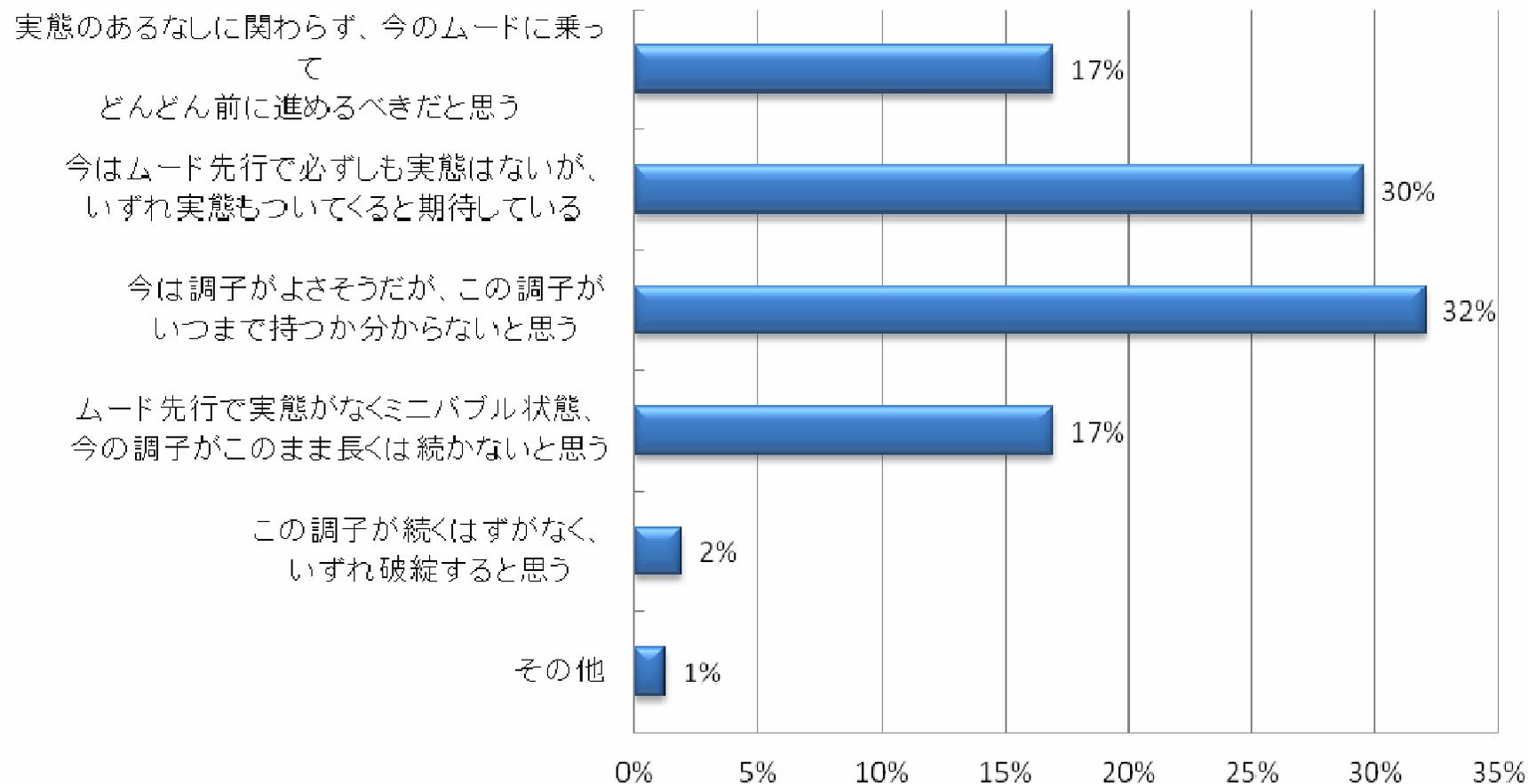
Q7.あなたは今後の景気はどのような方向に動くと思いますか？



Q8.政府は2%のインフレ目標を掲げていますが、今後のインフレはどのように動くと思いますか？

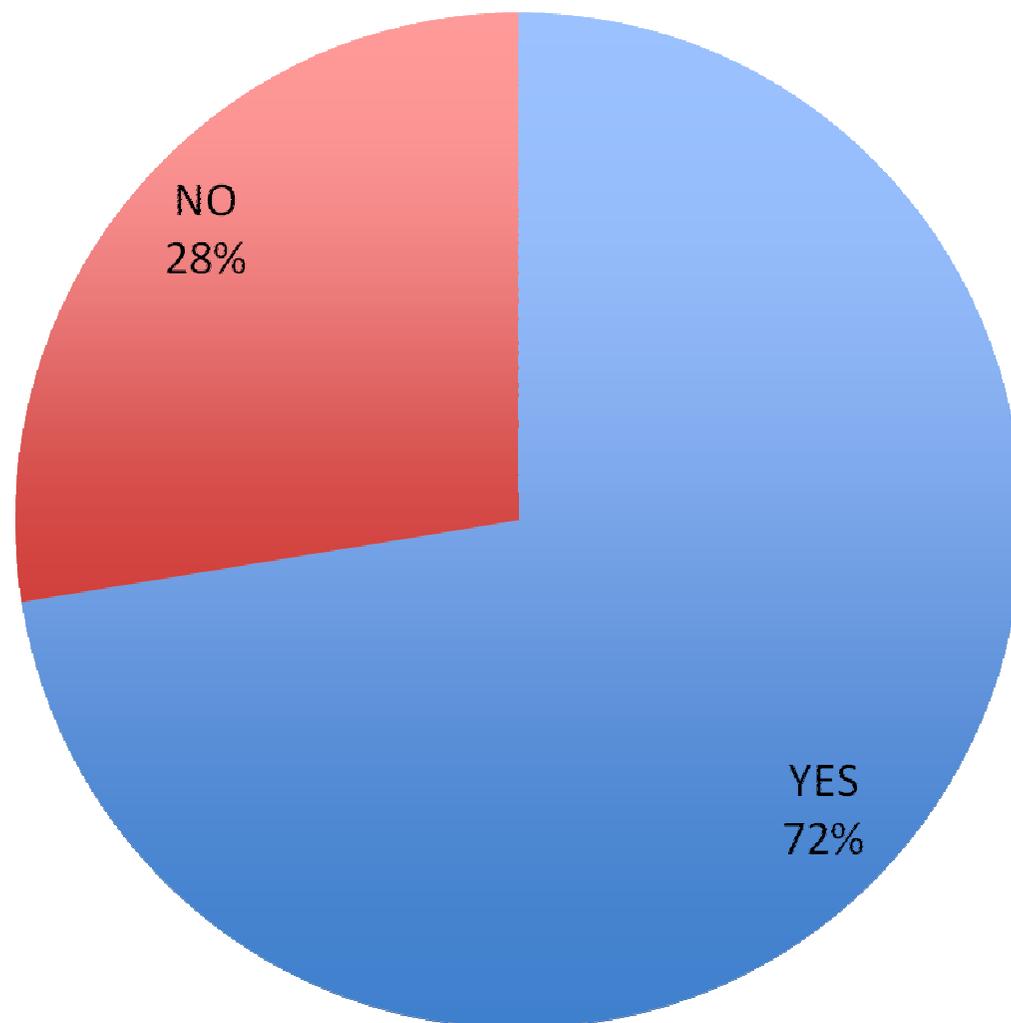


Q9.あなた自身は、現在の景気に関する報道や状況をどのように感じていますか？



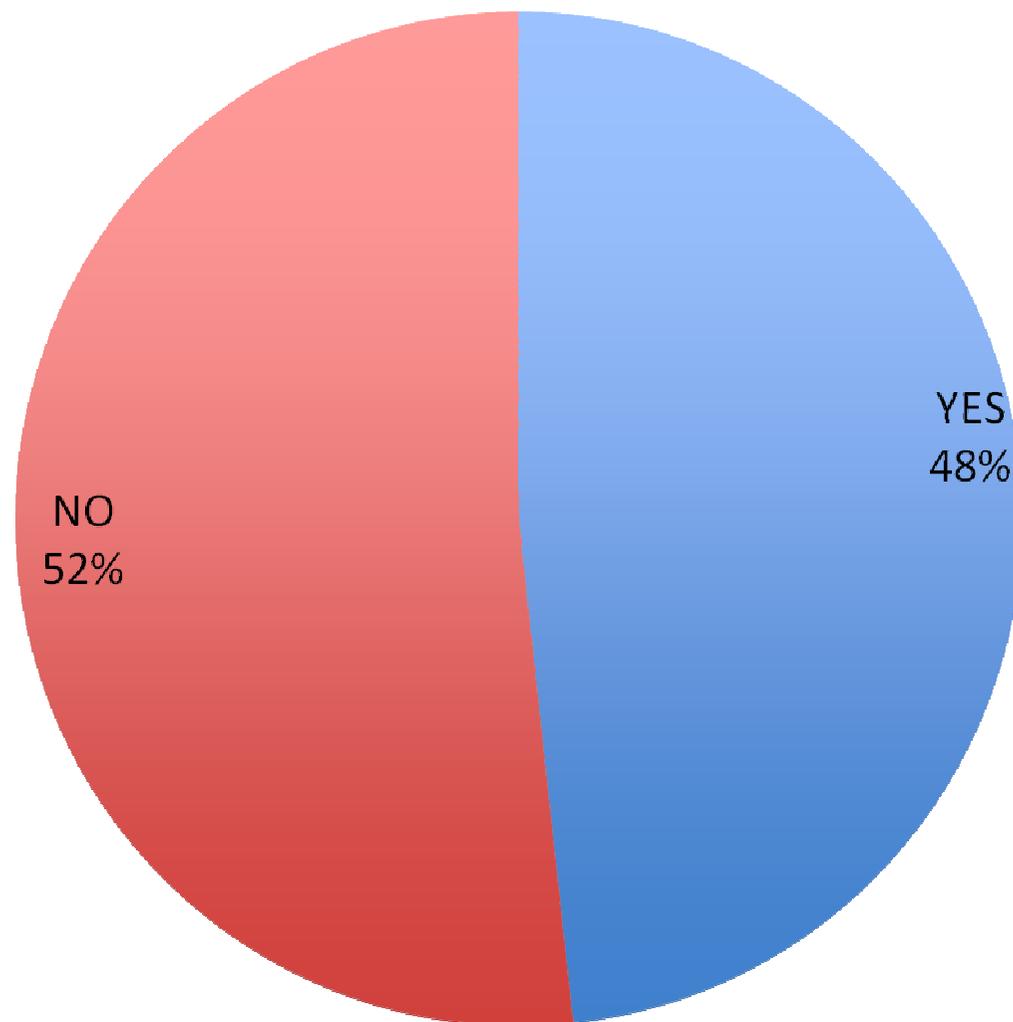
Q10.日本企業がさらに元気になるために、あなたが今後の政治に期待する事はなんですか？

1.もっと金融緩和を進めるべき



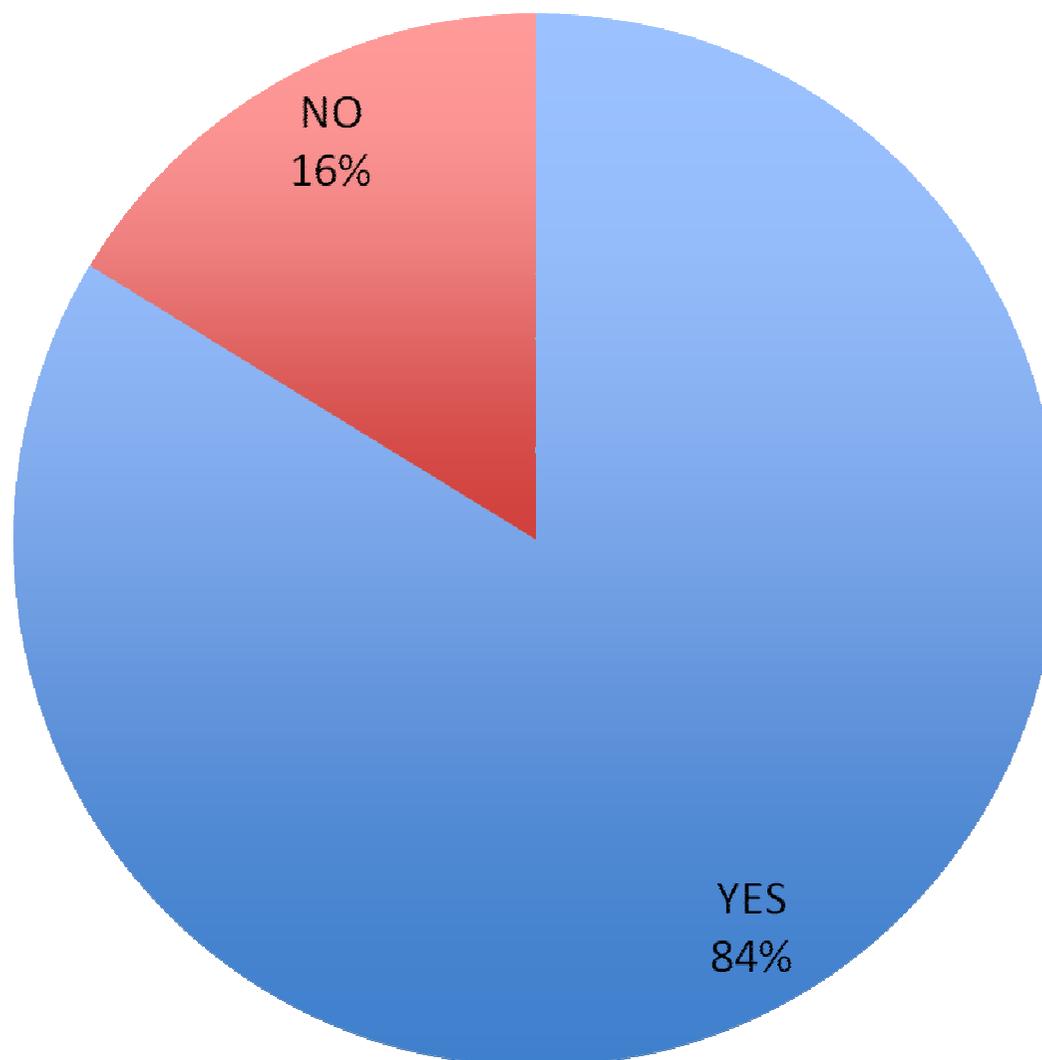
Q10.日本企業がさらに元気になるために、あなたが今後の政治に期待する事はなんですか？

2.もっと公共投資を増やすべき



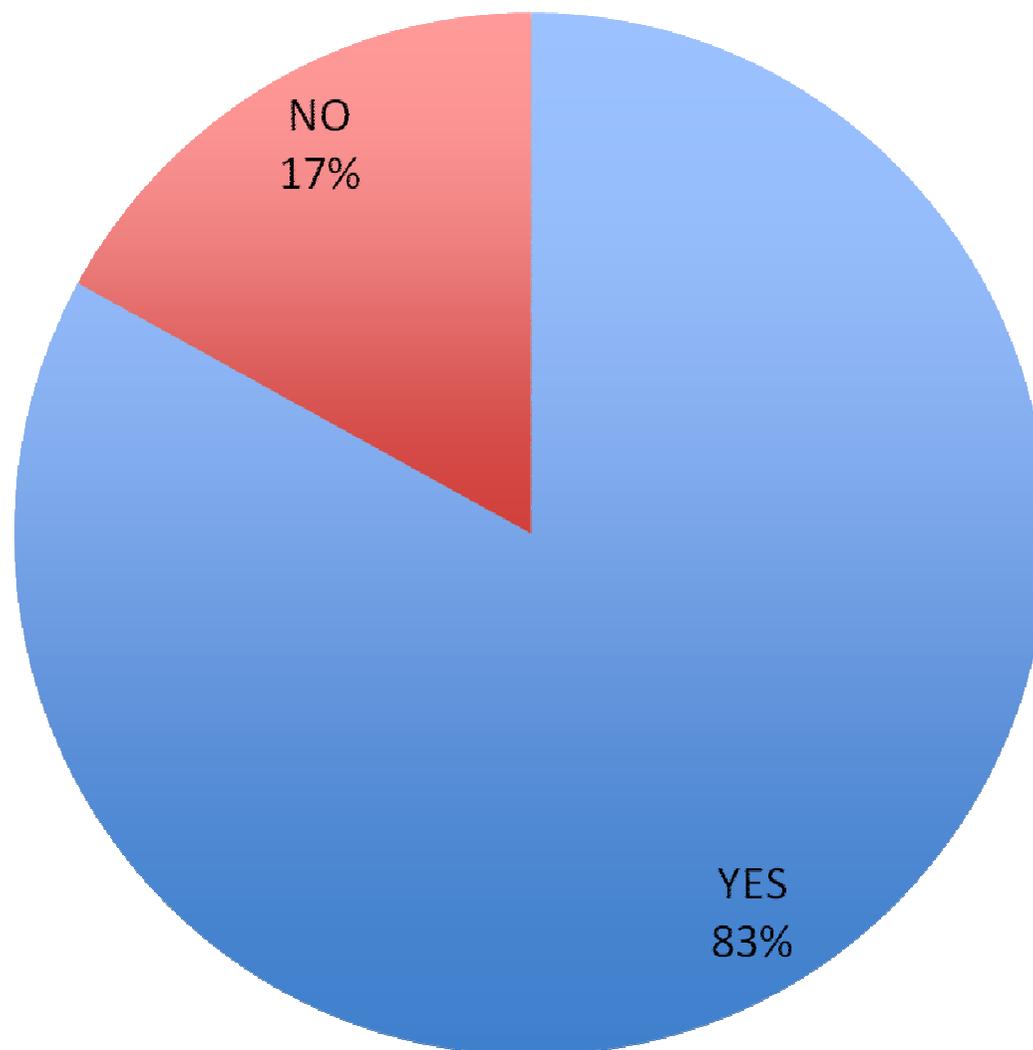
Q10.日本企業がさらに元気になるために、あなたが今後の政治に期待する事はなんですか？

3.もっと規制緩和を進めるべき



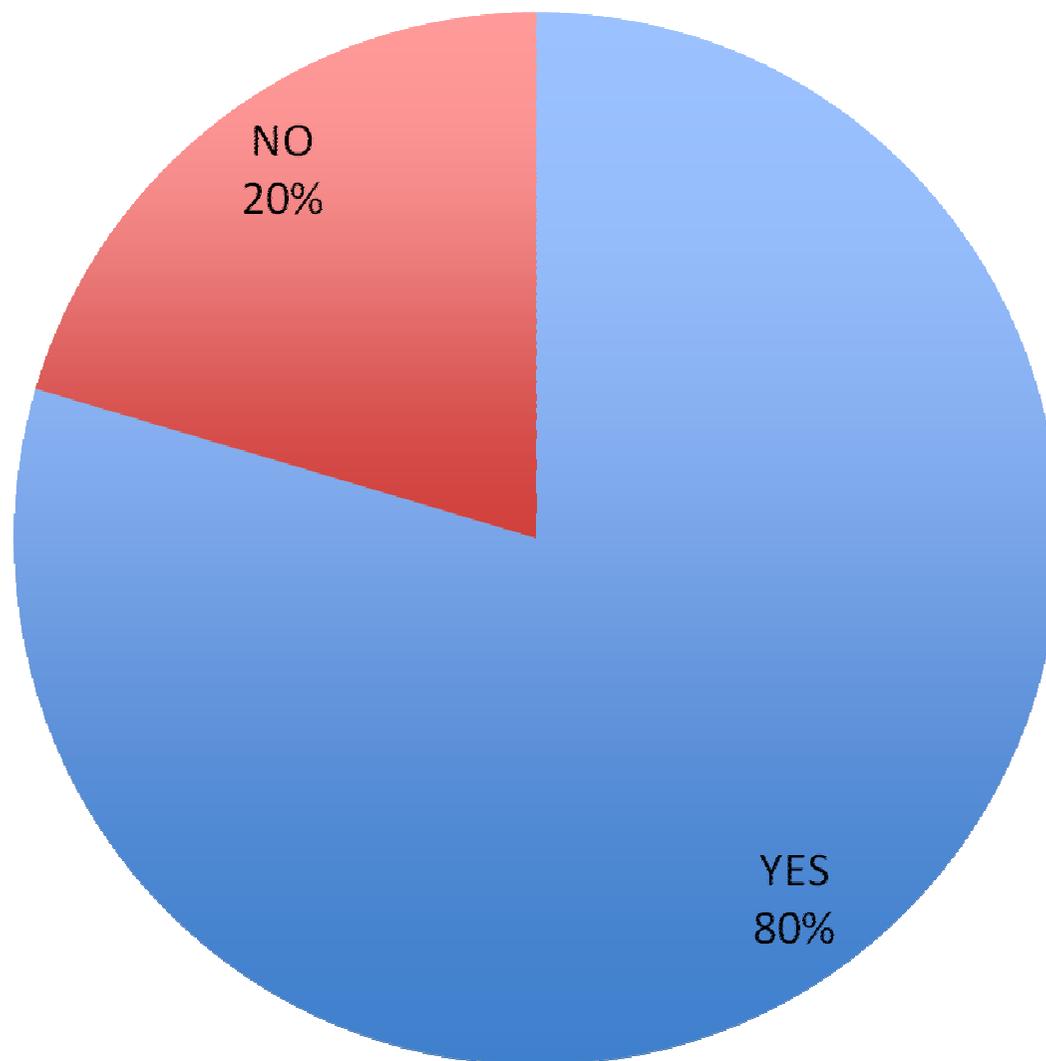
Q10.日本企業がさらに元気になるために、あなたが今後の政治に期待する事はなんですか？

4.もっと官僚支配を打破すべき



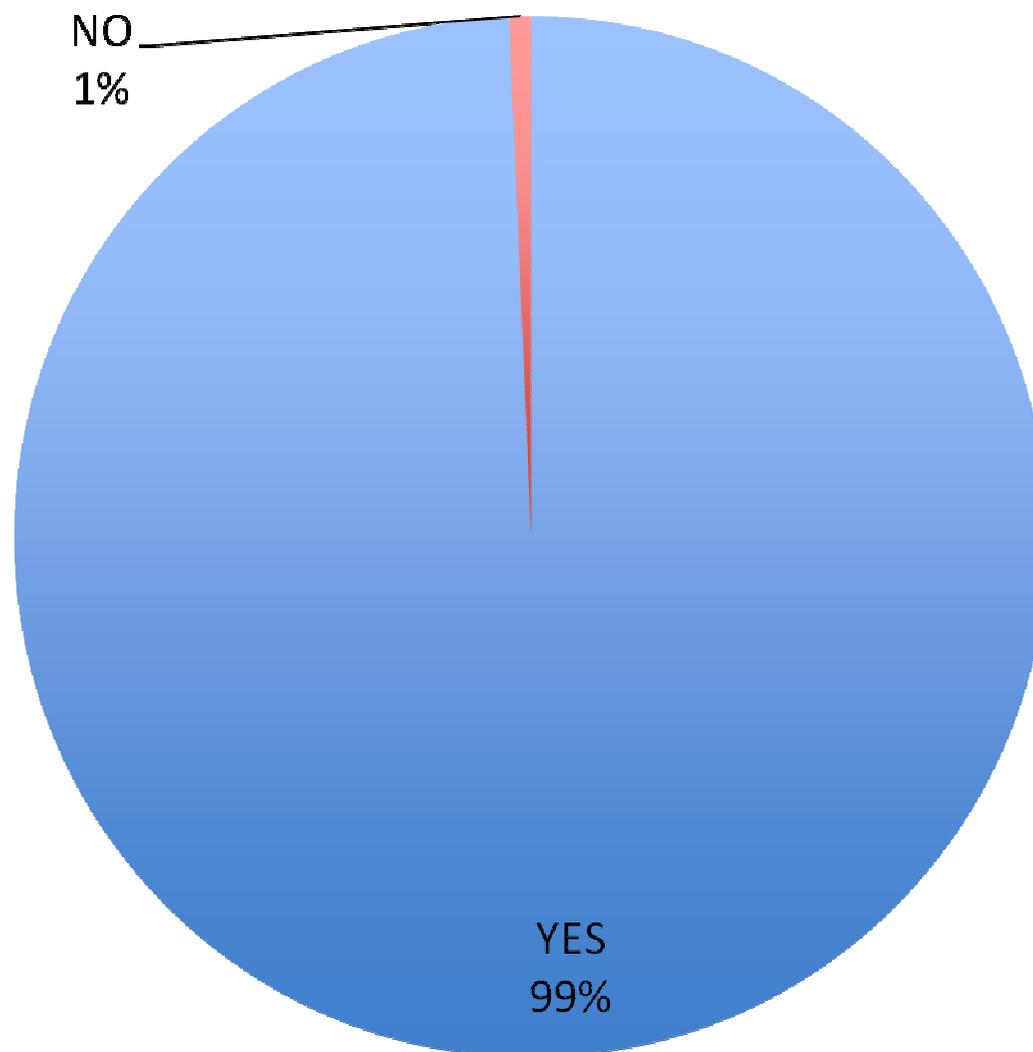
Q10.日本企業がさらに元気になるために、あなたが今後の政治に期待する事はなんですか？

5.TPPに参加し経済発展を目指すべき



Q10.日本企業がさらに元気になるために、あなたが今後の政治に期待する事はなんですか？

6.日本としての成長戦略を明確にすべき



Q10.日本企業がさらに元気になるために、あなたが今後の政治に期待する事はなんですか？

7.その他(5名) 回答 各1

- ・国と国との関係は戦いである。それに勝つ戦略を
- ・農業大国、林業大国、漁業大国を目指すべし
- ・急な景気回復は期待できないが、長期的には良い方向に進むと考えられるので、政策の継続性を高めていきたい。
- ・原発や新しいエネルギー産業を興すべき
- ・個人情報、内部統制などゆるやかにすべき。投資がすべて内向き。外に出していきにくい規制。

調査概要

作業目的: コミュニケーション委員会として、戦略的広報活動の強化により、MCEIメンバーの新規獲得(特に若い方の獲得)の一助とする。
→MCEIの魅力を改めて内外に広くアピールするために「ニュースレター」を発行している。
そのトピックスとしての活用を目指し、「実務家に対するアンケート」を実施。

調査目的: 1.MCEIに集う実務家の姿をアンケートを通じて明らかにし、若い実務家たちの参考にしよう。
2.その結果を「MCEIニュースレター」のTOPICSの1つとして活用し、広くMCEIの魅力をアピールする。

調査日時: ①2013年3月26日(火)②2013年4月9日(火)③2013年4月10日(水)④2013年4月11日(木)
⑤2013年4月16日(火)⑥2013年4月23日(火)

調査対象: ①MCEI東京支部 3月定例研究会 参加者60名
②MCEI東京支部 4月ダイヤモンド型営業戦略研究会 参加者17名
③MCEI東京支部 4月ビジネススクール 参加者21名
④MCEI大阪支部 4月定例研究会 参加者18名
⑤MCEI東京支部 11月お客さま学研究会 参加者8名
⑥MCEI東京支部 4月定例研究会 参加者35名
合計 159名

調査方法: 会場でのアンケート調査

調査主体及び分析: MCEIコミュニケーション委員会